



うぐいすぐみだより「ふゆ」

チャリティー第一保育園 令和7年3月発行

◎12月～2月の目標◎

○12月の目標

・絵本や物語などに親しみ、興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう

○1月の目標

・保育教諭等や友達の言葉や話に興味や関心を持つ

○2月の目標

・人の言葉や話などを聞き、自分で思ったことを伝えようとする

『かなうぐの家が完成！そして、ごっこ遊びへ』
10月から作り始めたかなうぐの家がついに完成しました！！完成後は家の中での遊びが広がりを見せ、家の中と外を上手に使い、ゾンビごっこが大流行り。自分たちで作った家を使用して、自分たちで遊びを設定し、どんどん遊びが広がります。ゾンビごっこのルールもうぐいす組が考えていますよ。遊んでいる中で穴が開いたりする時があり、壊れていることに気付くと、自ら発信し修正に向かいます。現在は、家の中での遊び、修正、また遊ぶの繰り返しを楽しんでいます。

たいへん！！
あながあいてる！！



せんせい、
がむてーぷかして！



ここはぴんくで…
ここはあおで…



たいようのひかりがあたっ
てるからだ！！

せんせい、みて！
ゆかがあおになってる！？



きょうはてんきがいいから、
たいようでてるもんね！

てーぷはるから、ここ、
おさえてね。



『数字に触れる』
みそおにぎり作りで、ご飯の量を計測しました。110gに設定し、計りの数字が110になると、嬉しそうなうぐいすさん。110の数字は警察署の電話番号ということにも気づき、数字に触れる楽しさを味わいました。



せんせい！
110になったよ！！

『かなりやさんの見守り』
かなりや組のハンカチ結び練習の時間に、結び方を教えてあげたい気持ちを自ら発信するうぐいすさん。やり方を見せてあげたり、見守ったりと、結び方を説明する事の難しさを感じながらも自分なりの言葉で伝えようとしています。



そうそう！できてるよ！

『細剣作りから太鼓遊びへ』
こまどり組の細剣作りに憧れ、うぐいす組も挑戦。最初は細剣を作ることに苦戦しながらもどんどん作れるように。細剣が出来上がると、「太鼓のばちみたい！」と、みんなで太鼓遊びに発展。こまどり組の真似をしながら、お祭り太鼓や元気太鼓を表現していました。



きんちょうするけど、おおきなこえでがんばるよ！！

『大きなかぶに触れて』
おゆうぎ会で披露した大きなかぶの劇は、うぐいすさんがとても興味もったお話です。「うんとこしょ、どっこいしょ」の繰り返しの楽しさだけでなく、絵本を見ながら登場人物に触れ、どのような動きをするのか想像することを楽しみました。



ここをひっぱる！！

まず、ばつをつくって…



わっしょい！
わっしょい！